



ボン・ヴォヤージュ! *Bon Voyage!*

— アートの森へ旅にでよう

森迫 暁夫



吉田 傑



藤沢 レオ

4/27 Sat. → 6/16 Sun. 2024.

休館日 | 月曜日 (月曜祝日の場合、その翌平日)
開館時間 | 9:30 ~ 17:00 (最終入館 16:30 まで)
観覧料 | 一般 300 (240) 円、高大生 200 (140) 円、小中学生以下無料
※ () 内は 10 名以上の団体料金です。
※ 年間観覧券による観覧が可能です。
※ 免除申請についてはお問い合わせください。
※ 併せて中庭展示、常設展示もご覧いただけます。

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町 3 丁目 9 番 7 号
Tel : 0144-35-2550 / Fax : 0144-34-0408



企画展

ボン・ヴォヤージュ! Bon Voyage

—アートの森へ旅にしよう



藤沢レオ《柱の研究(起源)》2022年
photo by 山岸靖司 ※参考作品

本展は、多様な素材を用いながら独創的な作品づくりに取り組む3名のアーティスト、藤沢レオ、森迫暁夫、吉田傑の作品により構成される展覧会です。実物大の生きものをはじめ、それらを取り巻く自然や空間をモチーフにした三者三様の作品が組み合わさることによって「アートの森」が創出されます。

鉄や水糸、木の枝などを素材とする作品により、人間の生と死やその存在のありようを表現する藤沢レオ。動植物を題材に、主として版画技法・シルクスクリーンの手法によって、万物の循環や変容を表現する森迫暁夫。ダンボールを駆使して、実物大の動物を作り、動物の皮膚や毛の質感に到るまで表現する吉田傑。それぞれのアーティストが創作する生きものたちや自然の姿は、多彩な表情を見せ、旅する私たちを魅了することでしょう。この機会に「アートの森」を体感してみてください。

“ボン・ヴォヤージュ”とは

フランス語の挨拶の言葉です。「bon=良い」、「voyage=旅」を意味し、快適な旅路や新しい出会いを願う旅人に呼びかけられる言葉です。本展は、鑑賞者を旅人、会場を森に見立て、アートの森を旅することで観る・感じる喜びを親子で楽しむ展覧会です。

◎ 作家プロフィール



藤沢 レオ FUJISAWA Leo (金属工芸家・彫刻家)

1974年北海道虻田郡洞爺湖町生まれ。1977年北海道苫小牧市樽前地区へ移住し、高校まで市内で過ごす。独立後、再び樽前地区に戻り、「工房LEO」を設立(2002年)。鉄や木、繊維等を素材に工芸、彫刻、インスタレーション、舞台美術等ジャンルを横断しつつ、自身の死生観をテーマとするシリーズ〈パサーージュ〉をはじめ、日常に隠れた空気や重力といった重要な要素を可視化する〈不在の存在〉を制作。近年は人間の足跡をたどる生存の起源や場に関する思索を作品化する〈場の彫刻〉や、木の枝、文化財の模刻を金彩する〈起源のモニュメント〉に取り組んでいる。



森迫 暁夫 MORISAKO Akio (イラストレーター・美術家)

1973年長野県更埴市(現千曲市)生まれ、東京都出身。大学進学を機に北海道へ移住、札幌市在住。主にシルクスクリーン等を駆使した版画技法による平面作品を制作するかわら、現代美術や舞台芸術などの領域を横断したインスタレーションや立体作品なども手がけている。自然や生命から着想を得ることが多い森迫の作品には、動植物をモチーフとするカラフルでユーモラスなキャラクターや、抽象と具象の入り混じったフォルムなどがパターンとして登場する。個の集積が折り重なる構築性に依拠した緻密な構成や反復により物語性の感じられる作品を手がけている。



吉田 傑 YOSHIDA Suguru (造形作家)

1987年北海道紋別郡遠軽町生まれ。陸上自衛隊への入隊という美術家としては異色の経歴をもつ(2009~2013年)。その後、札幌市立大学デザイン学部入学を経て、2017年同大学大学院デザイン研究科デザイン専攻博士前期課程へ入学(2019年修了)。札幌市立大学在学中に子ども向けのワークショップに主催者側として参加した際に経験した、ダンボールによる造作をきっかけとして、加工の容易さ、親しみやすさに可能性を感じ、素材としてのダンボールに関心を持つ。2019年以降、公立美術館での展示を継続的に行うなど精力的な活動を見せている。



藤沢レオ《不在の森》2018年 photo by 山岸靖司 ※参考作品
吉田傑《屏風の虎》2013年、森迫暁夫《メビウスのはじまり》2019年
※いずれも作家蔵

◎ 関連イベント

吉田傑ワークショップ 「ダンボールで鹿の角を作ろう」

本物の鹿の角を観察しながら、ダンボールを使って、質感や枝分かれを再現した鹿の角を作ります。

日時：4月28日 [日]

①11:00~12:00

②14:00~15:00

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員：各回8名

材料費：500円

申込：4月9日 [火] 9:00~

藤沢レオワークショップ 「鉄たたけます。」

火で真っ赤に熱した鉄をたたき、ねじって、キーホルダーを作ります。

日時：4月29日 [月・祝]

①13:00~ ②13:30~ ③14:00~

④14:30~ ⑤15:00~ / 各組30分交代

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員：各回6名

材料費：500円

申込：4月16日 [火] 9:00~

森迫暁夫ワークショップ 「新聞シルクスクリーン」

新聞紙を使って型を作成し、シルクスクリーンを用いたオリジナル・トートバッグ作りに挑戦します。

日時：5月19日 [日]

①11:00~12:00

②14:00~15:00

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

定員：各回10名

材料費：500円

申込：5月8日 [水] 9:00~

◆申し込み先は、いずれも電話受付：美術博物館 (0144-35-2550) となります。定員に達し次第締め切りとさせていただきます。あらかじめご了承ください。



アクセス

◆お車でお越しのお客様：国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場(料金無料、約50台駐車可)があります。

◆バスでお越しのお客様：苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」で郊外線(静内・平取行)、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約5分、料金230円)、下車後徒歩約5分

苫小牧市美術館

Tomakomai City Museum

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

Tel: 0144-35-2550 / Fax: 0144-34-0408

www.facebook.com/tomakomai.museum @tomakomai_amyu

苫小牧市美術館 https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan



公式ホームページ